# タカギ 混合栓施工説明書

takagi

蛇口一体型浄水器 LS

- ■施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ■ここに示した「安全上のご注意」は状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。 いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ■施工完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、 お手入れの仕方を説明してください。また、取扱説明書はお客様で保管いただくように依頼してください。 ■給排水管工事は専門業者でお願い致します。

#### 安全上のご注意

#### 製品を安全に正しくお使いいただく前に

施工前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止

するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容 絵表示について をよく理解してから本文をお読みください。

**替女 /** この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定されている 内容を示しています。

この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物 **王**良 的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

◇記号は、してはいけない 「禁止 | 内容を示しています。



●記号は、必ず実行していただく 「強制」内容を示しています。

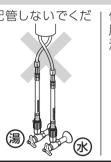


◯記号は、触れてはいけない 「接触禁止」を示しています。

- ・本品は屋内設置用です。屋外では使用しないでください。 ・修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。
- ・必ず製品に付属の部品を使用して施工してください。 ・この説明書に記載された項目以外は分解・改造しないでください。

やけどをするおそれがあります











#### やけどや家財などを濡らす 財産損害発生のおそれが あります

水抜き継手(または逆止弁付き水抜き 継手)は水抜き以外の目的で開けない でください(寒冷地仕様のみ)。また、湯 側の水抜きをする場合は、事前に湯側 で吐水して、高温の湯が出ないことを 確認してから水抜きを行ってください。



# 注意

故障の原因になります 給湯温度は60℃以下で使用してくだ さい。60℃を超える高温でご使用に なると浄水カートリッジが破損し、浄 水器としての性能を維持できなくな





新設の場合、水栓を取り付ける前に、給水側・給 湯側配管内のゴミなどを完全に洗い流してく ださい。



#### 水漏れで、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります 止水栓にネジ式カプラを | 高水圧地区では減圧弁を設置 製品を落としたり、強い力や衝

取り付けた際、接続部などしてください。 撃を与えたりしないでください。 から水漏れがないことを 確認してください。

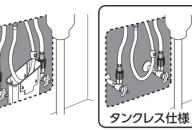


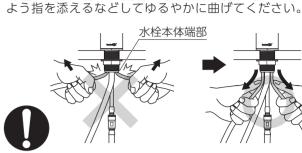
水栓及び各接続部は浮きや緩みがないよう に、しっかり固定してください。各接続部が 確実に固定されていないと水栓が傾いた り、水漏れが発生する おそれがあります。

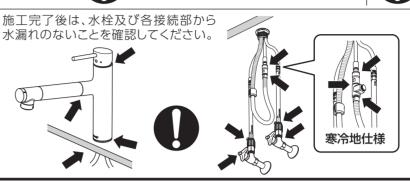
しっかり固定! 銅管を曲げる際は、銅管が水栓本体端部で折れ曲がらない

定期的に止水栓取り付け箇所や給水管、給湯管との接続箇所の 点検がされていないと、水量調節や万一の漏水発生時に発見が

遅れるおそれがありま す。各接続箇所の確認 が行なえない場合は、 確認しやすい位置に点 検ができる窓(点検口) を設置してください。

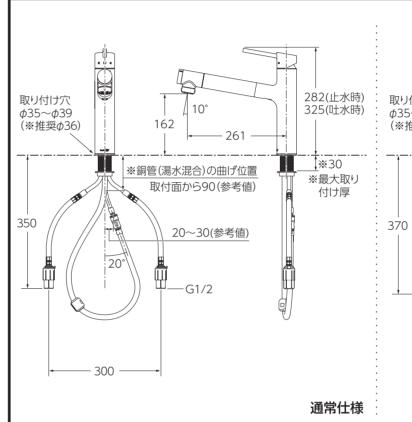


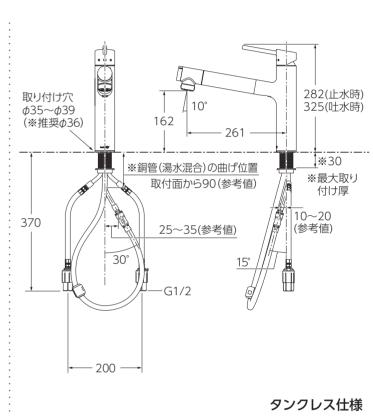




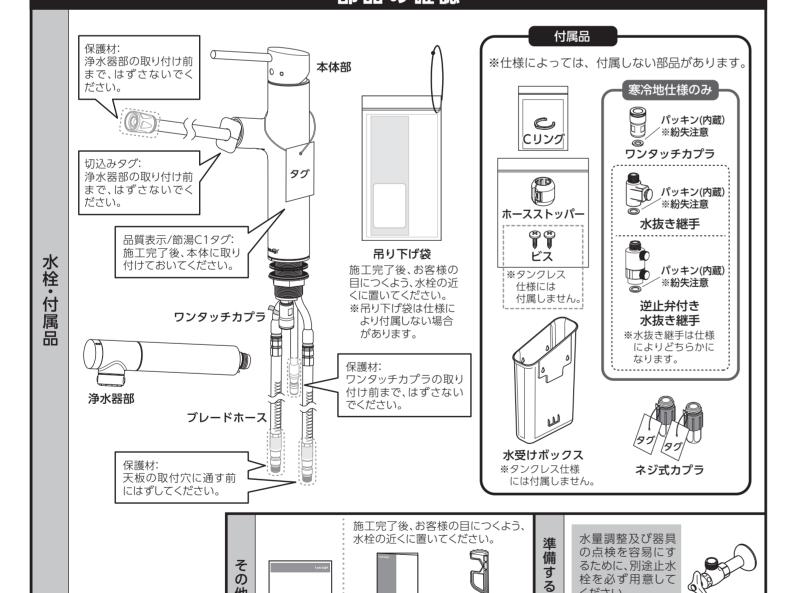
冬期に施工完了し、お客様にお引き渡しするまでの 間、凍結による破損が予想されますので、水抜きなど の予防処置を行ってください(水栓に水抜き構造の あるものは水を抜いておいてください)。

#### 外観寸法図





# 部品の確認



取扱説明書

設置条件

■給水・給湯圧力範囲は動水圧0.05MPa~静水圧0.75MPaです。この圧力範囲内でご使用ください。 推奨圧力は静水圧0.2MPa~0.3MPaです。給水圧力が静水圧0.75MPaを超える場合は、市販の減

圧弁で静水圧0.2MPa程度の適正圧力に減圧してください。但し、給湯圧力は給水圧より高くならな

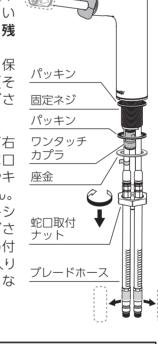
#### 1-❷蛇口取付ナット、座金、パッキンを 取りはずす

ワンタッチカプラを右図 の位置(固定ネジの下)に して、蛇口取付ナット、座 金、パッキン1枚を固定ネ ジからはずしてください (もう1枚のパッキンは残

しておきます)。 ブレードホース先端の保 護材も取りはずします(そ の他の保護材は、はずさ ないでください)。

※ワンタッチカプラが右 図の位置にないと蛇口 取付ナット、座金、パッキ 座金 ンが取りはずせません。 ※切込みタグはフレキシ ブルホースからはずさ

ないでください(締め付 けナットが本体部に入り 込むと取り出しにくくな ります)。



切込みタグ

※寒冷地仕様の場合、ワンタッチカプラはフレ キシブルホースに接続されていません。 フレキシブルホースの末端が図のワンタッチ カプラの位置となります。

# 1-8本体部の取り付け

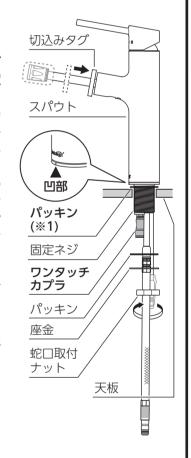
本体部の下面にパッキン1枚(※1) が付いていることを確認し、ワンタ ッチカプラを右図の位置(固定ネジ の下)にした状態で、天板の取付穴 に本体部を差し込みます。

パッキン、座金、蛇口取付ナットの 順に本体部に通し、蛇口取付ナット を矢印の方向に締め込み、固定ネ ジに仮止めします。

本体下部の凹部が正面を向くよう **に合わせたあと、**蛇口取付ナットを 充分に締め込み、スパウトおよびレ バーハンドルが左右に動くことを 確認してください(微調整の際は、 蛇口取付ナットを少し緩め調整して ください。調整後は混合栓用締付 工具で増し締めしてください)。

※ワンタッチカプラが右図の位置 にないと蛇口取付ナット、座金、パ ッキンが取り付けられません。

※切込みタグは、図の位置に付け 替えると施工しやすくなります。 また、切込みタグはフレキシブル ホースからはずさないでください (締め付けナットが本体部に入り 込むと取り出しにくくなります)。



※寒冷地仕様の場合、ワンタッチカプラはフレキシブルホー スに接続されていません。 フレキシブルホースの末端が図のワンタッチカプラの位 置となります。

破損の原因となります

蛇口取付ナットを締め込んだ状態で向 きの調整をしないでください。

天板に本体部を取り付ける際、不安定 **①注意** な場合は「あて木」などで補強を行って ください。

水漏れで、家財などを濡らす財産 損害発生のおそれがあります

蛇口取付ナットは混合栓用締付工具を 使用して、しっかり締め込んでください。

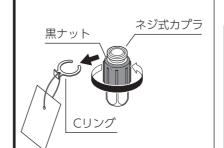


## 1-40止水栓にネジ式カプラを取り付ける

①ネジ式カプラの C リングを はずし、黒ナットを「ゆるむ→」 方へ回します。

②止水栓にネジ式カプラを取り付けます。 ※ネジ式カプラは平行ネジ(Gネジ)です。 ※止水栓がテーパーネジ(Rネジ)の場合は、

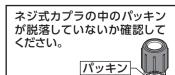
テーパーネジ (Rネジ)用アダプターを使用してください。



## **企注意** 水漏れのおそれがあります

平行ネジにはシールテープを巻かない でください。止水栓にネジ式カプラを 取り付けた際、充分にネジ式カプラが 締め込まれているか確認してください。





【要確認】 通常仕様・・・・逆止弁あり 寒冷地仕様・・・逆止弁なし 逆止弁



■水圧条件

※品番によっては、図と現品

の形状が一部異なります。

1-**①水道配管の止水栓を閉め水抜きを行う**配管部の止水栓などにより通水を止めて、水抜きを行います。

■給水・給湯配管は最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

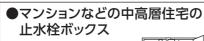
※給水圧力と給湯圧力は圧力差が少ない程、温度調節が容易になります。

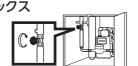
施工説明書



●ハンドル式

**いように設定**してください。





お手入れ治具

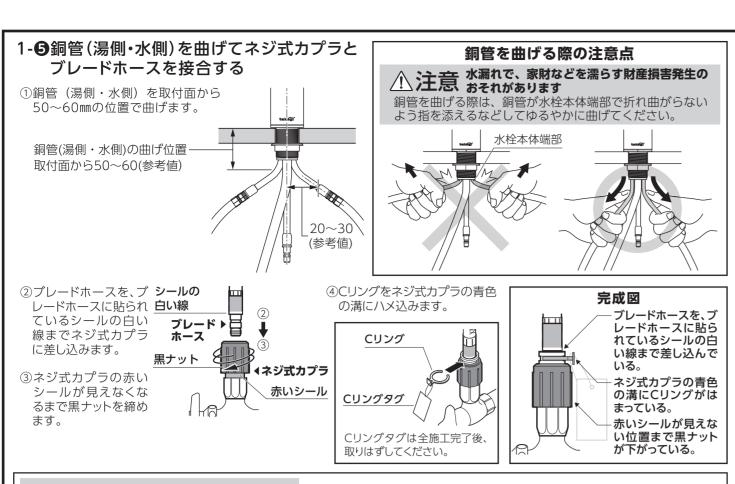


※ネジ規格はG1/2

です。

止水栓(例)



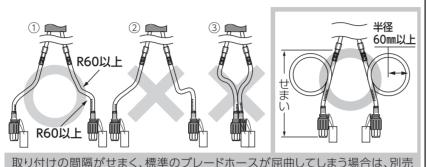


#### ⚠注意 水が出なくなるおそれがあります

#### ブレードホース(湯側・水側)の施工上の注意点

①ブレードホースの折れに注意してください。ブレード ホースを最小曲げ半径(60mm)よりも小さく曲げて 使用すると、ブレードホースが折れることがあり、折 れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。 施工時には最小曲げ半径(60mm)よりも小さく曲げ ないように、注意してください。

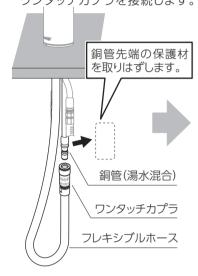
- ②ブレードホース端面から極端に屈曲して、施工しな いでください。
- ③ブレードホース同士の**不要な接触は避けて**ください。 外部補強層の摩耗による外傷でブレードホースの性 能が劣化するおそれがあります。

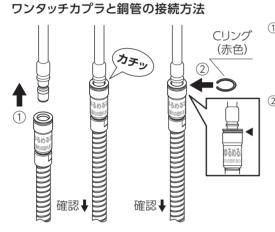


りのブレードホース延長セットを用いて屈曲しないよう、図の様に取り付けてく

# 1-6フレキシブルホースを吐水口側の銅管(湯水混合)に取り付ける





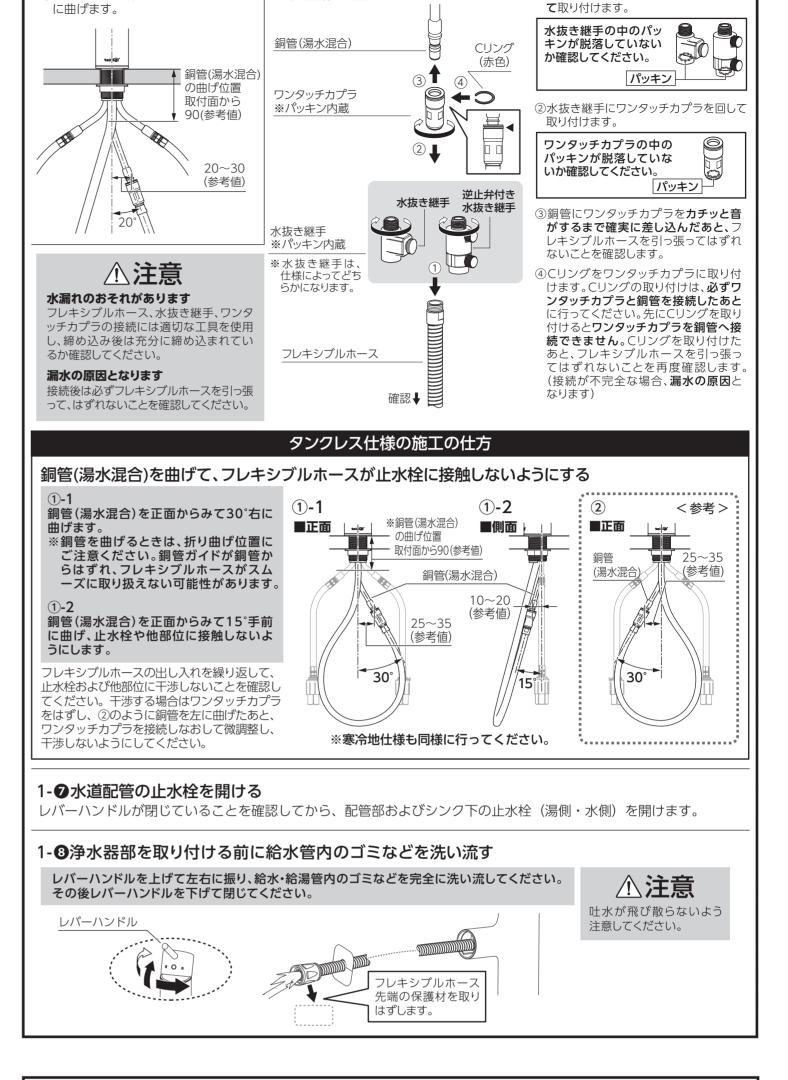


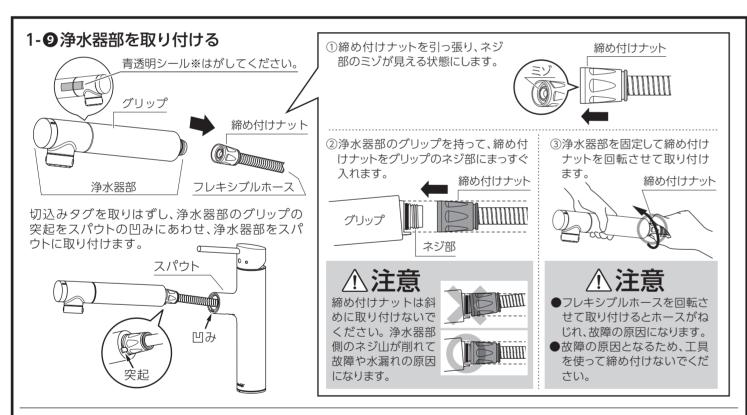
①銅管にワンタッチカプラを**カチッと音が** するまで確実に差し込んだあと、フレキ シブルホースを引っ張ってはずれないこ とを確認します。

②Cリングをワンタッチカプラに取り付け ます。Cリングの取り付けは、**必ずワンタ ッチカプラと銅管を接続したあと**に行っ てください。先にCリングを取り付けると ワンタッチカプラを銅管へ接続できま せん。Cリングを取り付けたあと、フレキ シブルホースを引っ張ってはずれないこ とを再度確認します。(接続が不完全な 場合、漏水の原因となります)

漏水の原因となります

●必ず上記の手順に従って、Cリングをワンタッチカプラに取り付けてく ださい。●接続後は必ずフレキシブルホースを引っ張って、はずれない ことを確認してください。

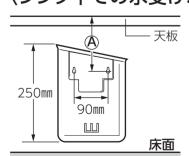




## 1-**の**水受けボックスを設置する場合

●水漏れ事故防止のため、当社製水栓金具以外のものに取り付けないでください。●正しく設置されていない場合、漏水およびフ レキシブルホースの操作性が悪くなる原因となります。●水栓本体のスパウトから水が多量に入った際には、水受けボックスを取 りはずし、滞留水を捨ててください。●フレキシブルホースが最も引き出された状態で、フレキシブルホースの最下端が水受けボ ックスから外に出ないようにホースストッパーの位置を調節してください。●変形するおそれがあります。40℃以上にならない場 所に設置してください。

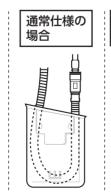
# 〈シンク下での水受けボックス設置位置の目安〉

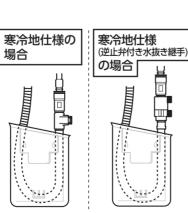


が含まれています。)

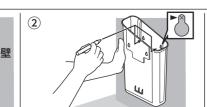
1





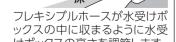


# (注意:設置位置係)には天板の厚み





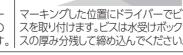


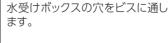


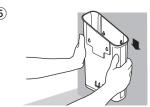
調節した位置でフレキシブルホー ックスの中に収まるように水受 | スを抜き、ビス取り付け位置を図の | スを取り付けます。ビスは水受けボック | ます。 けボックスの高さを調節します。┃ようにペンなどでマーキングします。┃スの厚み分残して締め込んでください。

床

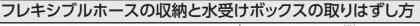
納します。

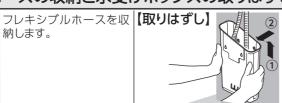










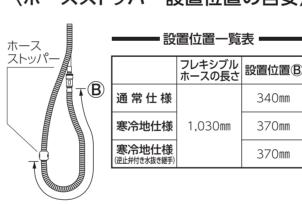


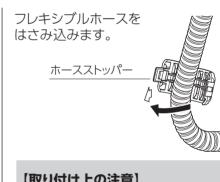
左図のようにして水受け ボックスを持ち上げ(① 手前に引いて(②)取り はずします。

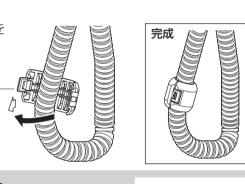
#### 1-4 ホースストッパーを取り付ける 〈ホースストッパー設置位置の目安〉

②銅管(湯水混合)を正面からみて20°右

寒冷地仕様の場合







①フレキシブルホースに**水抜き継手を回し** 

## 【取り付け上の注意】

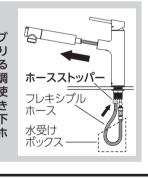
340mm

370mm

370mm

する

浄水器部の引き出しすぎにより、フレキシブ ルホースが元の位置に戻らないおそれがあり ます。フレキシブルホースが元の位置に戻る ように、引き出し長さをホースストッパーで調 節してください。なお、水受けボックスをご使 用の場合は、フレキシブルホースが最も引き 出された状態で、フレキシブルホースの最下 端が水受けボックスから外に出ないようにホ ースストッパーの位置を調節してください。



## 2.取り付けが終わったら

## 行えるか確認する

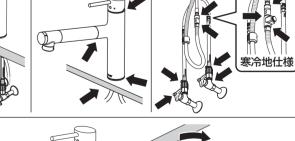
浄水器部の引き出し、収納を数回行い、正 常に戻ることを確認してください。スムー ズに出し入れ出来ない場合は、フレキシ ブルホースが給水・給湯の銅管部や、水受 けボックスに干渉している可能性があり ます。位置を調整 してフレキシブル

ホースの通る空 間を確保してくだ



# 2-●引き出し・収納がスムーズに | 2-❷止水栓で吐水量を調節 | 2-❸各接続部の水漏れがないか をチェックする

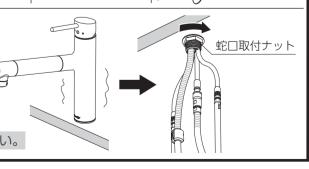
施工完了後は、配管接続部、ネジ式カプラおよび 水栓から水漏れのないことを確認してください。



2-❹本体部がガタついていないかをチェックする 施工完了後、本体部にガタつきがある場合は、蛇口取付ナットを回し、 締め込んでください。

施工完了後、取扱説明書・施工説明書・お手入れ治具・吊り下げ袋は お客様の目につくよう、水栓の近くに置いてください。

施工完了後、品質表示/節湯C1タグは本体に取り付けておいてください。



## 免責事項

以下の事項にて発生した損失や損害に対して株式会社タカギは一切責任を負うものではないことをあらかじめご了承ください。 ご利用はお客様の責任で行っていただきますようお願いいたします。

- 1. 施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合。
- 2. 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)など製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合。
- 3. 電気・給水などの供給で指定された以外の環境に起因する故障および損傷。 4. 自然現象や住環境に起因する結露、染み出し・かびなどの現象。
- 5. 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。

■アフターサービスについて

破損した部分の交換や設置、使用上のご不明な点など、本商品に関する事柄は、当社までお問い合わせください。 ■商品に関するお問い合わせは

**運話料 0120-328-413** 24 時間電話受付 (年中無休)

株式会社 タカギ